



Adventure Travel 鶴雅リゾート の取り組み

～なぜ今ATなのか～

鶴雅リゾート(株)

取締役アドベンチャー事業部長

ATTAアンバサダー

高田茂



MEMBER

ADVENTURE TRAVEL
TRADE ASSOCIATION



AMBASSADOR

ADVENTURE TRAVEL
TRADE ASSOCIATION



Agenda

- Chapter 1: はじめに
- Chapter 2: ATTAの理念
- Chapter 3: ATとは
- Chapter 4: ATTAとの関わりと取り組み



Shigeru Takada

Profile 高田 茂



AMBASSADOR
ADVENTURE TRAVEL
TRADE ASSOCIATION



- 1959年 北海道北見市生まれ / 釧路市阿寒湖温泉在住
- 1982年 明治大学政経学部経済学科卒業
- 1978年～1982年明治大学体育会ラグビー部に所属 2年次、4年次 大学選手権優勝
- 1983年 カナダ、ラグビーユニオンからの依頼でブリティッシュコロンビア州プリンスジョージで地元高校チームのラグビーコーチとして渡航
- 1986～2008年 阿寒湖温泉にて、ホテル経営のかたわら、フィッシングガイドとして活動。阿寒湖のフライフィッシングをメジャーにすべく釣り業界のレジェンド（故）西山徹プロと、日本のトッププロを阿寒湖へ誘致。阿寒カンファレンスを2度にわたり開催。
- 1987年 当時日本で唯一、ドイツカヌー連盟公認A級コーチ資格を持つ鳥畑博嗣先生を招き阿寒湖にて道東初のカヌースクールを3度開催。
- 2009年 鶴雅リゾート(株)入社 営業本部 海外事業部長 兼 アウトドア担当部長を歴任
- 2016年 ATWSアラスカ参加 / 2017年 ATWSアルゼンチン参加 / 2018年 ATWSイタリア参加2019年 ATWSスウェーデン参加
- 2017年12月 鶴雅アドベンチャー事業部開設 事業部長に就任
- 2018年4月 アドベンチャーベース【SIRI】オープン 現在に至る
- 【SIRI】のガイドのコンセプトは安全管理がしっかり出来る森や水辺のエンターティナー





Chapter 2: ATTAの理念

◆ATTAの基本理念

- ① 地域の人々が潤い地域雇用が生まれる。
- ② 少人数から高収益を目指す。
- ③ サステナビリティ（持続可能な観光）を目指す。
（オーバーツーリズムや地域への負担を考慮）



お土産



飲食店



宿泊施設



地域文化



アウトドアショップ



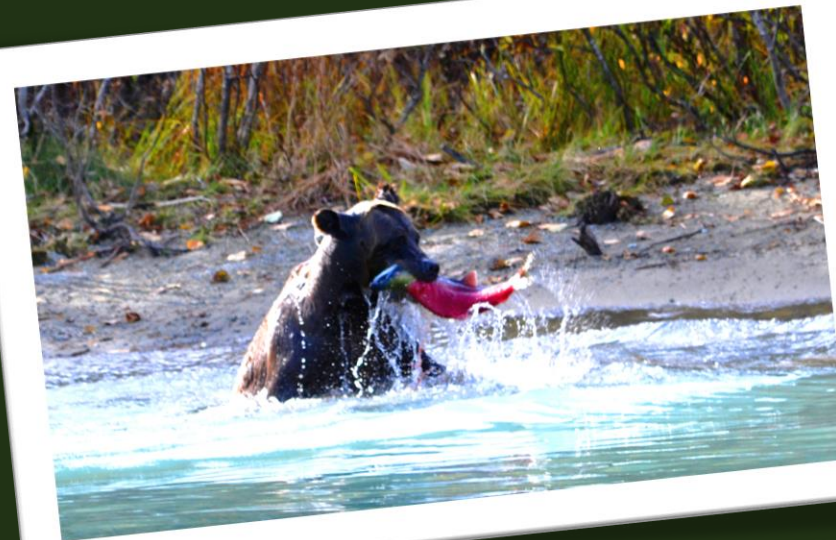
アクティビティ



Chapter 3

ATとは？

ATTAとは？





- **AT（アドベンチャーツーリズム）**

アドベンチャーツーリズム（以下AT）とは「アクティビティ、自然、文化体験の3つの要素のうち2つ以上で構成される旅行」を言います。

- **ATTA（アドベンチャー・トレード・アソシエーション）**

ATの持続的な発展を目標として、様々なネットワークや粗粒しよんの提供を行って行く事を目的とした団体で、各国・地域メディア、政府観光局、観光協会、DMO、ツアーオペレーター、アウトドアメーカー等100カ国1400会員を擁する世界最大のAT推進団体。

ATWS (アドベンチャートラベルワールドサミット)



2016
Alaska



2017
Argentina



2018
Italy



2019
Sweden

Chapter 4

ATTAとの関わり と鶴雅の取り組み



2017
Top 3 FAM



Adventure
Connect



Adventure
Education



鶴雅グループのATへの取り組み！

- ① 2016年以後全てのワールドサミットへの参加。
- ② ATTA本部との各種事前交渉並びにATWS誘致に向けた交渉等。
- ③ 2017年9月、2018年9月 Adventure Connect (ATTA公式イベント) 参加と協力。
- ④ 北海道で行われたガイドのためのAdventure EDU (ATTA公式教育プログラム) 参加と協力。
- ⑤ 各地で行われるアドベンチャー系 研修・セミナー等での登壇。
- ⑥ ATTAアンバサダーとして、各地域からのガイド研修・旅行連盟・航空会社・学校・企業・自治体の受け入れと講師。
- ⑦ 各ガイド会社並びにDMC等に対し、AT客受け入れ時の必要書類等の情報提供。
- ⑧ Adventure Weekの 誘致 開催 の協力。

2016 ATWSアラスカ大会 参加

1. アメリカ アラスカ州 アンカレッジにて行われたワールドサミット北海道が運輸局の扱いで初参加。鶴雅リゾートとしてジョイント参加。
2. 世界では日本におけるアドベンチャーツーリズムの認識は皆無状態。
3. 神社・仏閣・芸者ガール・富士山以外に何が有る？
4. 東京・京都・大阪は知っているが北海道は知らず、今回は何しに来たの？
5. 日本文化は時代劇で見たくらいで他にアクティビティや自然が有るなどとは考えも及ばず送客ディスティネーションとして日本は無い。



アラスカ大会へ持参画像の一部

2017 ATWSアルゼンチン サルタ大会 参加

1. 北海道運輸局、北海道経産局がジョイントで北海道チームとして参加。鶴雅グループもジョイント参加、北海道の魅力を伝える。
2. 北海道チームの位置付けもかなり認知されだした。
3. 更に、北海道経産局様のお計らいで、鶴雅グループにNHKクルーが密着取材をしておりATWSも初めてのケースで注目を浴び、世界各国のメンバーからも北海道が注目されるようになった。



悪路OKの4WD
アドベンチャーバス



密着取材中



翌日サルタでも放映



NHK南米在
スタッフ



シャノン会長を囲んだ
昼食会

2018 ATWSイタリア トスカーナ 大会 参加

1. ATTA幹部の北海道熱から行って来年のATWSは北海道開催ですか？という噂が参加者から聞こえ出した。
2. Day of Adventureでは城壁の町からワイン用ブドウ畑とオリーブ畑を通して更なる城壁の町へと行くトレッキングツアーでゴール地点の町の丘の上のイタリアレストランで地元ワインと昼食を取る。
3. 主要メンバーを招待してのジャパンナイト開催。日本側のやる気をアピール。



Day of Adventure



スウェーデン アピールタイ



商談会



ジャパンナイト

2019 ATWSスエーデン ヨーテボリ 大会 参加

※2021 ATWS Hokkaido開催を取りに行く重要な大会に参加。鶴雅グループからも大西代表を筆頭に4名参加。皆一丸となって日本をアピール。

1. 日本ブースを開設、各道県が日本としての地域をアピール。
2. 日本のアドベンチャーを紹介するステージをJNTOが設け当社マネージャーの高田健右がJTB総研に執行しており、日本側のMCとして登壇一躍日本のアドベンチャーが脚光をあびる。



日本側MCで登壇の高田健右



まるで北海道で行っている様なディオブアドベンチャー！

2021 ATWS 北海道 札幌デジタル 大会 参加



当社よりJTB総合研究所に執行社員として勤務していた高田健右がメインMCとして札幌大会を盛り上げていた。



②

2 ATTA本部との各種事前交渉

2017 アメリカ コーダーレーン

アドベンチャー エレベート参加（初打ち合わせ会議）



北海道経済産業局様の支援により
2017年秋のATTAトップ3FAMトリップの催行の約束を取り交わす。
実質この会議がATWS日本開催のスタートとなった。
左の写真、左よりJTB総研国谷氏
ATTA事務局ジェイソン氏
ATTA CEOシャノン ストーウェル氏
そして鶴雅リゾートの私 高田。

2018 アメリカ シアトル 極秘ミーティング（打ち合わせ会議）





③

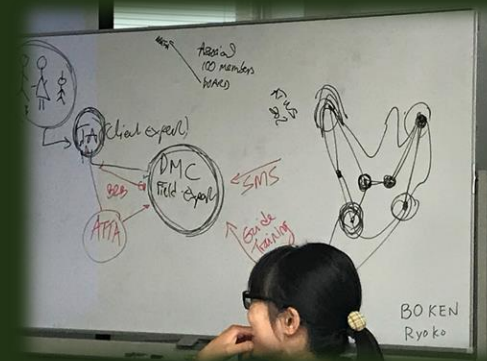
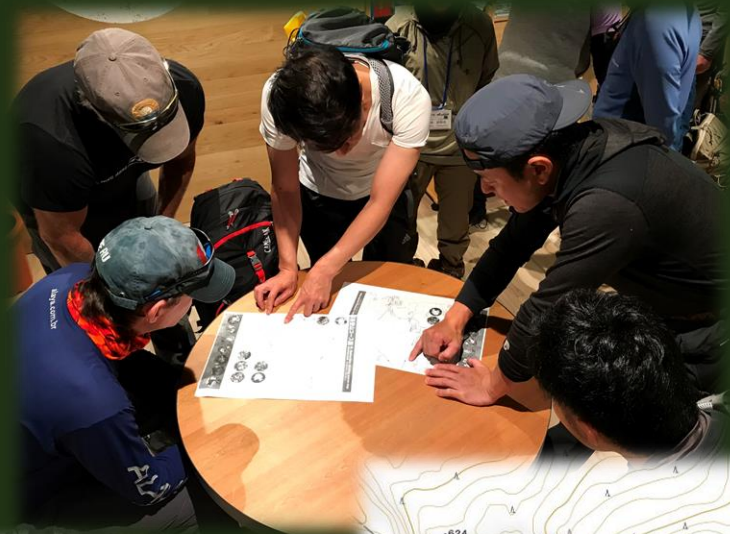
2. Adventure Connect に誘致参加協力





④

3. Adventure EDU 誘致 参加 協力



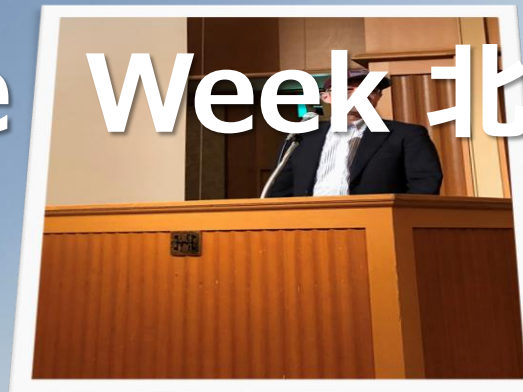
4. アドベンチャー系 研修・セミナー等での登壇



ATTAアンバサダーとして、 各地域からのガイド研修受け入れ



2019 Adventure Week 北海道開催に協力



1. 北海道経産局様の事業でアドベンチャーウィークを北海道に誘致。
 2. 北海道の持つポテンシャルの高さとアクティビティのユニークさ、そしてアイヌ文化と食文化はアドベンチャーツーリズムのコンテンツとして十分であると評価を受ける。
 3. 釧路から札幌までの車両貸し切りのパーティー列車も日本ならではの絶賛でした。
- ※参加者の声を聴き、この時点で2021年のATWS開催への手ごたえは明確になった。

